

産業人クラブだより

—かけはし—



結婚式には大学の友人が駆けつけてくれた(右から3人目が本人)

3の18の9

(全3回)

小さくても本物

井之商(大津市、井上昇社長、077-537-3976)の太陽光照明システム「スカイライトチューブ=写真」が、省エネルギーと電気代削減の流れを受け、売上高を急速に伸ばしている。2012年8月期は2億円弱と前年同期比でほぼ倍増。「13年8月期は3億円を目指す」と、井上社長は目標を一段と高めた。

スカイライトチューブは屋根に設置したドーム型レンズで採り入れた太陽光をチューブに通し、室内の照明にする。レンズは屈折技術で低角度の太陽光も集め、チューブは柔軟に曲がり、建屋内の照明箇所まで光を導く。熱や有害な紫外線をさえぎり、高効率な採光で曇りや雨でも必要な明かりをともす。大手企業が相次ぎ工場や店舗で大量に採用しているほか、住宅用も売れている。

光学部品は豪州企業から調達するが、屋根に取り付ける部材をはじめ国

滋賀井之商 太陽光照明で急成長



井上社長は「省エネだけでなく、自然な太陽光で生活や仕事ができる健康的なイメージも売り込みたい」と意気込む。住宅用では全国の工務店500社と取扱店契約を結ぶ。将来は太陽光発電や蓄電技術と組み合わせ、「電気がまったく不要な照明システム」の開発を目指している。

内仕様の施工技術はすべて独立。04年に事業化し、顧客のニーズごとに適合させる最適設計や信頼が高い施工体制を確立して成功した。

井上社長は「省エネだけでなく、自然な太陽光で生活や仕事ができる健康的なイメージも売り込みたい」と意気込む。住宅用では全国の工務店500社と取扱店契約を結ぶ。将来は太陽光発電や蓄電技術と組み合わせ、「電気がまったく不要な照明システム」の開発を目指している。

9—10月の予定

【9月】

7日(金)山形産業人クラブ「平成24年度第2回ゴルフコンペ」(山形県河北町、ニューブラッサムガーデンクラブ)

7日(金)埼玉産業人クラブ「上期役員会」、「経済講演会」講師:本田技研研究所四輪R&Dセンター技術開発主任研究員・白土清成氏(さいたま市中央区、ラフレ埼玉)

12日(水)埼玉産業人クラブ「分科会」、演題「インドのビジネス環境について」講師:ニルマラ氏(さいたま市浦和区、日刊工業新聞社さいたま総局会議室)

14日(金)大分産業人クラブ「北九州市視察交流会」(見学先:安川電機工場、北九州市八幡東区東田地域で行う北九州スマートコミュニティ創造事業)

18日(火)埼玉産業人クラブ・埼玉ビジネス研究会「いかにビジネスを発展させたか オヤジから学ぶシリーズ第22弾、じっくり訪問シリーズ第18弾」講師:エフテック会長・福田秋秀氏(埼玉県久喜市、エフテック)

20日(木)新潟産業人クラブ「第29回定時総会・記念講演会」テーマ「100年持続する経営」講師:北畠隆生氏(元経済産業省事務次官・日刊工業新聞社「100年経営の会」会長)

21日(金)22日(土)埼玉産業人クラブ・NITEC埼玉産業学校「9月例会1泊研修懇親会および親睦ゴルフコンペ」(埼玉県那須町、ホウライカントリークラブ・松川屋那須高原ホテル)

24日(月)千葉産業人クラブセミナー「技術経営と産学連携について」講師:坂戸工作所社長 坂戸誠一氏、千葉大工学部教授 斎藤恭一氏(千葉市中央区、ホテルポートプラザ)

26日(水)群馬産業人クラブ・栃木産業人クラブ共催「秋季合同ゴルフコンペ」(栃木県足利市、つじヶ丘カントリークラブ)

27日(木)埼玉産業人クラブ・TDU産業交流会「第23期通常総会」(埼玉県川越市、東武ホテル)

27日(木)東京産業人クラブ・東京産業交流会(サザンクロス)9

今からが面白い、電子部品

明光電子・十川正明社長 (上)

20代の頃、「これは将来すごいことになるぞ」と直感して入った電子部品の世界。日本のどの商社も米国製の半導体をもてはやしていた頃から、この業界の将来性や面白さを身をもって感じ続けてきた。現在でも「今からが面白い」と感じるステージに入っている。今はこんな会社はもう作れないと思えてしまう。黎明期からの経験談を話す。私の会社としての第一歩は、建設機械の営業工学部機械工学科を出たからと言えば皆んなきなかつたので、正直言つて国面

は言葉と友人たちとの遊びに満ちた日々だった。勉強はそもそもする気さえ起きなかつた。現在でも「今からが面白い」と感

じ続けてきた。

20代の頃、「これは将来すごいことになるぞ」と直感して入った電子部品の世界。日本のどの商社も米国製の半導

体をもてはやしていた頃から、この業界の将来性や面白さを身をもって感じ続けてきた。現在でも「今からが面白い」と感

じ続けてきた。

20代の頃、「これは将来すごいことになるぞ」と直感して入った電子部品の世界。日本のどの商社も米国製の半導

体をもてはやしていた頃から、この業界の将来性や面白さを身をもって感じ続けてきた。現在でも「今からが面白い」と感